

9月10日～16日は自殺予防週間

問 保健センター ☎ 48-3751

市では、2024年3月に「いのち支えるへきなん計画」（第2次碧南市自殺対策計画）を策定しました。「いのちを大切に し すこやかな毎日を おくれるまち」を基本理念として、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、取り組みを進めています。

▼大切な命を守るために、気づいてください“こころのSOS”

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることのできる人です。あなたの身近にいる人が悩んでいる様子なら、まずはやさしく声をかけてみてください。

▼ゲートキーパーに求められる4つの役割

役割1 身近な人の変化に「気づく」

周囲に普段と様子の違う人はいませんか？

役割2 気づいたら「声をかける」

「元気がないように見えるけど、どうしたの？無理してない？」など、勇気を出して声をかけてください。

役割3 相手の気持ちに寄り添い「傾聴」する

助言をするのではなく、じっくりと話を聴き、共感することが大きな支援になります。

役割4 適切な専門家に「つなぐ」

専門家につないだ後も、いつも見守っていることを伝えてください。

▼ひとりで悩まないで

こころの健康と体の健康は、密接に絡み合っています。繰り返される体の不調は、もしかすると、疲れた「こころ」からのサインかもしれません。こころの不調に気付いたら、早めに専門医、相談機関に相談してください。

65歳以上の人の予防接種

インフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス感染症予防接種（B類疾病）



問 保健センター ☎ 48-3751

対象者（1961年生まれを除く）には9月下旬に予診票などを一斉発送します。9月11日以降に転入した対象者は申請が必要です。期間中に市内指定医療機関で、1人1回の接種です。

▼インフルエンザ予防接種

対象者	65歳以上	1961年1月31日以前生まれの人（現在64歳の方は65歳の誕生日を迎えてから接種可能）
	60歳以上 65歳未満	心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫などの機能障害があり、身体障害者手帳1級相当に該当する人
接種期間	10月1日(水)～2026年1月31日(土)まで	
自己負担額	1,500円（市民税非課税世帯・生活保護世帯の方は費用免除）	

▼新型コロナウイルス感染症予防接種

対象者	65歳以上	1961年3月31日以前生まれの人（現在64歳の方は65歳の誕生日を迎えてから接種可能）
	60歳以上 65歳未満	心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫などの機能障害があり、身体障害者手帳1級相当に該当する人
接種期間	10月1日(水)～2026年3月31日(火)まで	
自己負担額	4,500円（市民税非課税世帯・生活保護世帯の方は費用免除）	

※自己負担額は、国の補助金が終了したため令和6年度（2,000円）から変更となりました

▼带状疱疹予防接種

令和7年度の定期予防接種の対象者は、2026年3月31日(火)まで接種ができます。なお、带状疱疹予防接種の定期接種の対象となるのは1回だけです。